

～魅力ある柑橘づくりを目指して～  
山本 剛さん、由紀さん(松山市)

剛さん : 松山市認定農業者協議会 果樹研究部会長  
1970 年生まれ  
由紀さん : 1971 年生まれ



☆経営概況☆

栽培品目 : 伊予柑 126a、南津海 47a、せとか 41a、紅まどんな 32a 他  
労働力 : 夫婦、父、母の4人

☆ここがポイント☆

■妻と一緒にUターン就農

サラリーマンをしていましたが、どこかのタイミングでは地元（興居島）に帰って農業をしようと考えていて、子供が小学校に入ると同時に就農しました。妻も OL をしていましたが、一緒に農業を始めました。

■紅まどんなを経営の柱に

11月～5月まで休みなく連続して出荷するため、多品種（6品種）の導入を進め、せとかは露地と施設で作型分散を行っています。また、紅まどんなは、高品質生産（着色向上・糖度上昇）を目指すため、光反射シートを設置しています。今後は新品種（紅プリンセス）の導入も検討しています。

紅まどんなを経営の中心にし、せとかなど収益性が高い品目を導入して、経営の安定化を目指しています。

■柑橘の魅力 PR

地元 CATV に出演し、紅まどんなを紹介したり、松山市を訪れた台湾の人に施設せとかのほ場を見学してもらうなど、積極的に柑橘の PR を行っています。

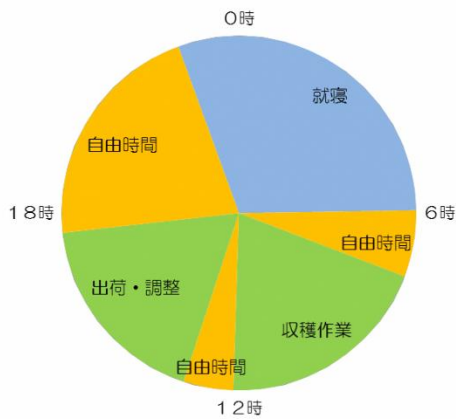


紅まどんなの管理作業



CATV の取材

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

子供の行事には、必ず出席するようにしており、それに合わせて農作業の予定を立てています。趣味は、旅行・釣りなどで、まとまった休日を取るようにして、家族みんなで旅行に行っています。

また、繁忙期は農作業で忙しいですが、柑橘の新技术を取り入れるため、県内外の先進地視察研修に積極的に参加しています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】						
← 栽培管理・収穫・出荷（悪天候の日は休み） →						
【普通期】						
← 栽培管理 →						→ 休日 ←



家族旅行



マリンレジャー

☆これからの夢や目指すもの☆

定期的な休日を取り入れるため、効率的に作業ができるよう省力化を図り、高品質な果実を作っていきたいと思っています。高品質果実を生産し、収量を上げることによって、ゆとりある生活を目指します。

☆メッセージ☆

現在栽培している柑橘の品種は、お金が取れます。農業は、やる気があればやりがいのある仕事なので、興味がある人は、ぜひ農業をやって欲しいと思います。みんなで明るいえひめ農業を築きましょう！